

食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第13回 2019年6月)



元号が変わって1か月が過ぎましたが、皆さんそろそろ「令和」には慣れましたか？実はこの元号の中には、ウチの妖怪人間ベラ似の奥様の本名の字が入ってまして、目にするたびに心臓がキューツとなるのです。健康のためにも、早く慣れたいもんです。

さて、前号で予告してた通り、平成の終わりに逝去したモンキー・パンチを偲んで、今回は「ルパン三世」について書きます。最初にお断りしておきますが、筆者はモンキー先生の原作漫画はほとんど読んでことがなく、もっぱらアニメの方しか見ておりません。しかも青緑色ジャケットの第1シリーズを再放送で見ただけ。本物のファンに怒られそうです。

1971～72年の本放送時には記録的な低視聴率だった第1シリーズ（よみうりテレビの歴代ワースト記録！）ですが、今見ても驚くほどの傑作がズラ～リ。中でもマイ・フェイバリットは第17話「罨にかかったルパン」（造幣局に忍び込んでニセ札を刷る話。気球を使った逃走シーンは死ぬほど笑った。実質20数分とは思えないほど中身がぎっしり詰まってる！）なのですが、ここでは人生を変えるほどの影響を受けた第22話「先手必勝コンピューター作戦」に触れましょう。



FBIと警視庁が合同で、コンピューターを使ってルパンの行動を予測する。立てた計画がすべて裏目に出た上、行く先々で待ち伏せされるルパンたちは追い詰められて……という話。傑作揃いの第1シリーズにあって特に目立つ回でもないにかかわらず、筆者が衝撃を受けたのはラストシーン。完璧に予測したはずの警察が、裏をかかれてルパンにまんまと出し抜かれる。「なぜだ？」と叫ぶFBIに向かってルパンが一言。

「これが気まぐれってやつよ」

つまりきまぐれで計画を変更したことで、コンピューターの予測をはずしたわけ。子どもだった筆者はこれにガビーンとなった。「そうか、計画に忠実に従うだけでなく、気まぐれで変更することも必要なのだな」と悟り、以来大人になった現在でも、突然の思いつきで変なことをやっっては、「これが気まぐれってやつよ」とひとり悦に入っているものであります。





☆大清水町でミニ防災講座 ××が故障して……

5月のさわやかな日曜の朝、大清水町から呼んでいただいてミニ防災講座を行いました。会場を埋め尽くしたのは、早朝の清掃作業を終えたばかりのシニアの方々。とはいっても、食いしん防よりはるかに元気はつらつオロナミンC！

事前に自治会長さんから「オモロい講話をせえよ」とプレッシャーをかけられていて、「綾小路きみまろじゃあるまいし、1時間もオモロい話を続けられるかい」と考えた食いしん防、防災のDVDを20分見てもらって時間かせぎをする計画を立てました。

ところが！ 直前のテストではバッチリだったのに、本番でDVDがかからないではありませんか！ 汗だくで機械を操作する食いしん防を見て、参加者たちは大笑い。

結局映写はあきらめ、しゃべりだけで1時間（ウソ。ちょっと早めに終わらせてもらった）を務めたのですが、動揺してしどろもどろになるわ、言うつもりだったとっておきのギャグは忘れるわで散々の出来。カメラも用意してたのに、撮るのを忘れる始末。どんだけ動揺しとんねん！

終わって帰る人たちが「結局、機械が壊れたんがいちばんオモロかったな」としゃべっているのを耳にして、食いしん防は失意に沈んだのでした。

翌日、別の集まりでプロジェクターを使ってみたら、何事もなく普通にかかった。機械にまでからかわれて涙する食いしん防でした。



☆こと防がアノ雑誌に載る……？

こと防こと湖東地区防災ネットワークに、雑誌から取材依頼が！ 食いしん防のつまみ食い場面がフライデーされるのか、はたまた文春砲の餌食か……？

「変な妄想しないでください。あなた方のような無名の存在に、そんな大手が来るわけないでしょ」思いきり馬鹿にする記者。「大手じゃないと自分から言うあなたは誰？」「私たちは東近江市のまちづくり情報誌『にじまち』だっ！」

というわけで、我々は『にじまち』のインタビューを受けて、あることないことしゃべりまくったのだった。いや、ないことはしゃべってません！

「代表の方の写真を撮らせてください」「おおっと、私の出番かあっ！」どこからともなく飛び出してきたのは、満面笑みの村田道広代表。最後はすべてミッチーにもっていかれてしまったのでした。

代表のすてきな笑顔が見たい人は、『にじまち』6月号を読むべし！

今後の活動予定

- 6月12日 湖東地区防災ネットワーク 全体会議
- 8月ごろ? 子育て支援PJとのナゾのコラボ企画
- 10月 6日 池庄町運動会防災種目
- 11月24日 小田苅町防災マップ作り



勝手にQ&Aコーナー

Q：大清水町の防災講話ですが、まともなことはしゃべっていないのですか？

A：しゃべったかもしれませんが、ショックで覚えていません……

Q：巻頭言は防災とまったく関係ないのでは？

A：またつまらぬことを書いてしまった……



楽しい質問、お待ちしております！

